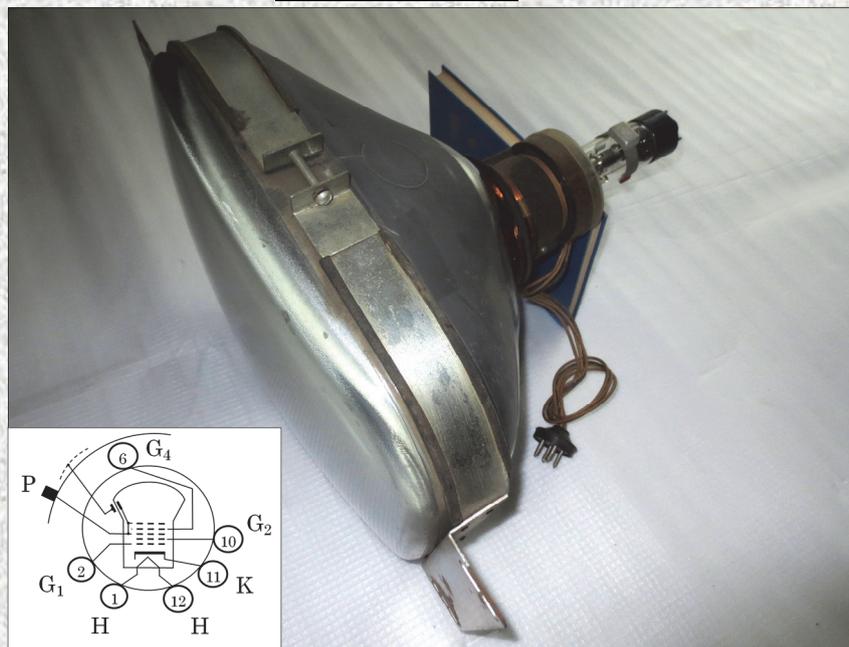


## 5.1.13 ブラウン管

Tube- 401:

14RP4A

サンプル・メーカー	日立製作所 (HITACHI)	外形番号	特殊
使用時期	1956(S31)~1962(S37)	初期使用機種	新日本電気(14R-20D)
使用回路	MTV:ブラウン管	$E_f$ [V] × $I_f$ [mA]	6.3×600

特徴：静電集束、電磁偏向型、90度偏向、14インチブラウン管、受像管ガラス：GF、蛍光体=白、メタルバック=有、イオントラップ=付き、アノード電圧=14,000V

経緯：14RP4はメタルバック無し、14RP4Aはメタルバック有り、14RP4A(S)はイオントラップ不要。(日立電子管ハンドブック,1957)



偏向ヨーク、イオントラップ



通電状態

## (2) 帰線消去 (ブランキング)

使用時期	ブランキング管	Tube -番号
1955(S30)～1957(S32)	<b>12AU7(T)</b> 水平.直流分再生 <b>12AU7(T)</b>	<b>-74</b>
1956(S31)～1957(S32)	<b>12AU7(T)</b> P-G 結合.	<b>-74</b>
1956(S31)	<b>5U8(T)</b> P-G 結合.	<b>-144</b>
1957(S32)～1958(S33)	<b>6U8(T)</b> P-G 結合.	<b>-142</b>
1959(S34)	<b>6U8(T)</b>	<b>-142</b>
1961(S36)～1962(S37)	<b>6AL5(D×2)</b> (パラレル)	<b>-61</b>